

## 品番 LYU11(50Hz) LYU12(60Hz)

お客様へ

お買い上げありがとうございます。  
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。  
その後必ず保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

### 安全に関するご注意

#### ⚠ 警告



■器具を改造したり、部品交換をしないでください。  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



■異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。  
異常がおさまったことを確認し、工事店、電器店にご連絡ください。

#### ⚠ 注意



■温度の高くなるものを置かないでください。  
器具の真下にストーブなどを置かないでください。火災の原因となります。



■点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。  
ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。



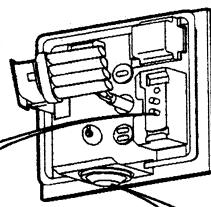
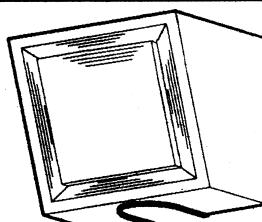
■本体の取りはずしは、工事店、電器店に依頼してください。  
一般の人の取りはずしは、法律で禁止されています。

### この器具の使いかたと各部のなまえ

お買い求めの照明器具は以下の2種類の使いかたができます。

センサによるON/OFF ➡ 「センサの設定について」  
2ページ

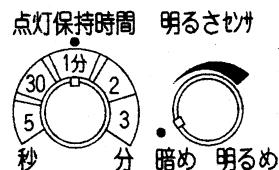
周囲が暗くなり人が近づくとセンサの働きにより  
パッと100%点灯  
→人がいなくなれば、しばらくして消灯



連続点灯 ➡ 「連続点灯への切り替えかた」  
2ページ

人の検知に関係なく100%点灯

#### 調整ツマミ



#### 検知部

周囲の明るさ、人の動きによる温度変化を検知します。  
傷つけたり、汚したりしないでください。

# センサの設定について

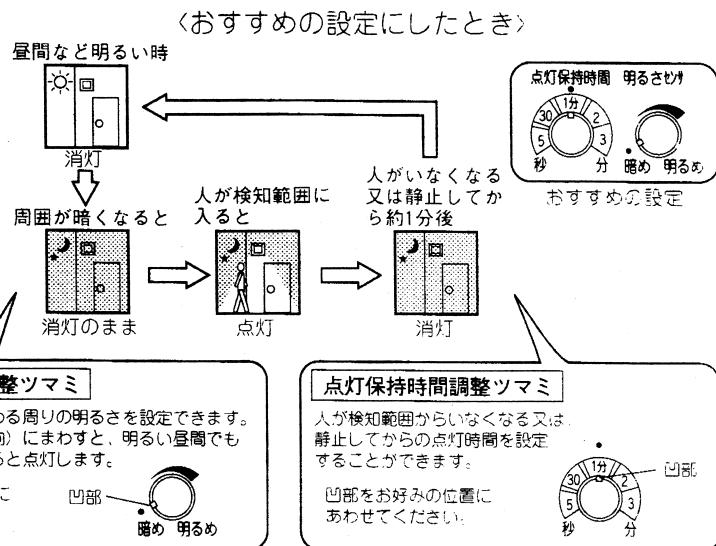
## 1 壁スイッチをOFFにする

2 カバーを取りはずして (P4参照)

調整ツマミをまわし、センサのはたらき始める周りの明るさ、点灯保持時間を設定する

## 3 カバーを取付けて 壁スイッチをONにする

(注) 壁スイッチをONにした直後(約40秒間)は、周囲の明るさに関係なくランプが点灯します。また、点灯中検知範囲に人が入ると点灯時間が延長されますが異常ではありません。



## 連続点灯への切り替えかた

●壁スイッチで切り替えられます。

## 1 ONの状態から

すばやく(約2秒以内) OFF→ONすると連続点灯になります



### 検知部

表示

連続点灯時に赤く点灯します。

- 連続点灯になると検知部が赤く点灯します。
- 周囲が明るい時には連続点灯に切り替わらない場合があります。周囲が明るい時に連続点灯させるには明るさセンサのツマミを「明るめ」(右いっぱい)に回してから壁スイッチの操作を行なってください。
- 周囲が明るくなれば、自動的に連続点灯状態は解除され、センサ動作に切り替わります。  
(周囲の明るさに関わらず最長約15時間でセンサ動作に切り替わります)

すぐに連続点灯をやめたいときは、もう一度壁スイッチをすばやく(約2秒以内) OFF→ONしてください。

## 検知範囲について

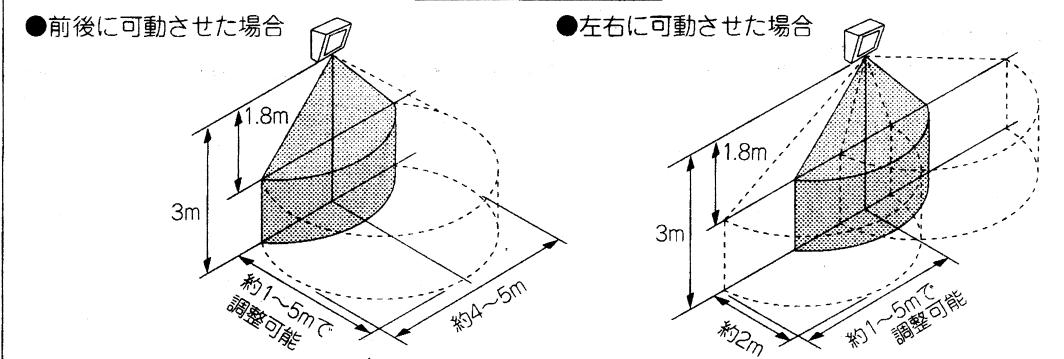
検知部を動かすことによって検知範囲を変えることができます。

検知範囲は下図のような範囲で調整できます。

検知部を動かしてお好みの検知範囲を設定してください



### 検知範囲図(目安)



### 故障ではありません

- 注: 本センサは人の動きなどの温度変化分を検知するため、人以外の熱源(動物、車等)が移動したときも検知する場合があります。
- 注: 検知範囲は目安です。下記の様な場合検知範囲が変化します。
- ・検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入方向、人の温度、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。
  - ・夏場など気温が体温に近い温度になると、温度変化分が小さくなり、検知範囲は小さくなります。また、雨の日も検知範囲が小さくなる場合があります。
  - ・器具に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。

# 修理を依頼される前に

- センサ検知動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。
- 正常に戻らない場合は壁スイッチをOFFにして（5秒以上）再びONしてください。

現 象	考 え ら れ る 原 因	処 置
検知範囲に人がいるのに点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁スイッチ(電源)がOFFになっている</li> <li>ランプが切れている</li> <li>明るさセンサ調整ツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい</li> <li>人が静止している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁スイッチをONにする</li> <li>ランプを交換する（P4参照）</li> <li>明るさセンサ調整ツマミを「明るめ」側に（右方向）に少しまわす（P2参照）</li> <li>静止している人は検知できません</li> </ul>
検知範囲が狭い	<ul style="list-style-type: none"> <li>検知範囲が適切でない</li> <li>検知部が汚れていたり蒸気などの水滴がついている</li> <li>器具に向かってまっすぐに接近している</li> <li>寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり、手袋をしている</li> <li>雨の日に傘で顔や手が隠れている</li> <li>暑い日などで周囲温度と人体の温度差が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検知範囲を調整する（検知部の角度を変える）（P2参照）</li> <li>検知部を柔らかい布で傷がつかないようにふきとる</li> <li>検知部を少し傾けて使用する（器具に向かってまっすぐに接近した場合はより近づかないと検知しない場合があります。）</li> <li>本センサは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合検知にくいことがあります（正常動作）</li> </ul>
検知範囲に人がいないのに点灯する	<ul style="list-style-type: none"> <li>検知範囲内に人以外の熱源がある（例）・白熱灯照明器具 ・エアコンの吹き出し口 ・風などでよくゆれるもの（植木、旗など） ・車の熱やヘッドライト ・犬や猫などの動物 ・強い風、雨、雷</li> <li>壁スイッチをONした直後または停電が回復した直後（検知部が赤く点滅）</li> <li>連続点灯に切り替わっている※（検知部が赤く点灯している）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本センサは温度変化を検知するため左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合、センサが反応することがあります（正常動作）</li> <li>約40秒後一旦消灯することを確認する（正常動作）</li> <li>壁スイッチを一度OFFにして再びONする</li> </ul>
人がいなくなてもなかなか消灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>点灯保持時間が長く設定されている</li> <li>連続点灯に切り替わっている※（検知部が赤く点灯している）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点灯保持時間調整ツマミを左に回し、時間設定を変更する（P2参照）</li> <li>壁スイッチを一度OFFにして再びONする</li> </ul>
周囲が明るいのに点灯する	明るさセンサ調整ツマミが「明るめ」になっている	明るさセンサ調整ツマミを「暗め」側（左方向）に回す（P2参照）
連続点灯に切替えできない	明るさセンサ調整ツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るさセンサ調整ツマミを「明るめ」側（右方向）に少し回す ※センサによる点灯、お出迎え点灯の開始が以前の設定より、明るい状態で開始します。</li> <li>連続点灯への切替えかた（P2）をご確認ください</li> </ul>
連続点灯が解除されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>連続点灯中、明るさセンサツマミで設定した明るさよりも周囲が明るくなかった</li> <li>連続点灯継続時間が15時間を超えた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連続点灯開始2時間後より周囲の明るさを確認し、明るい場合は、連続点灯が解除されます</li> <li>連続点灯は最長15時間です</li> </ul>

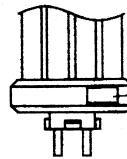
処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店にご相談ください。

# ランプ交換について

## △注意

ランプ交換の際は、安全のため電源を切ってください。  
通電状態で行うと感電の原因となります。

- ランプは器具表示のナショナルランプをお求めください。  
間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因となります。  
・点灯中や消灯直後のランプにさらないでください。  
ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

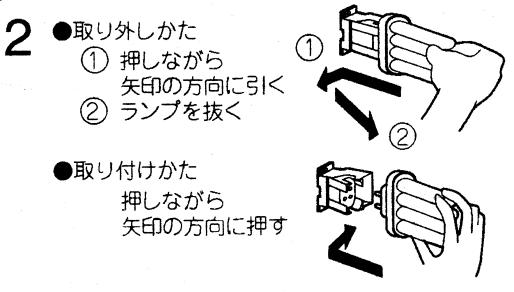


ランプの種類が  
表示されています

### ・ランプ交換方法

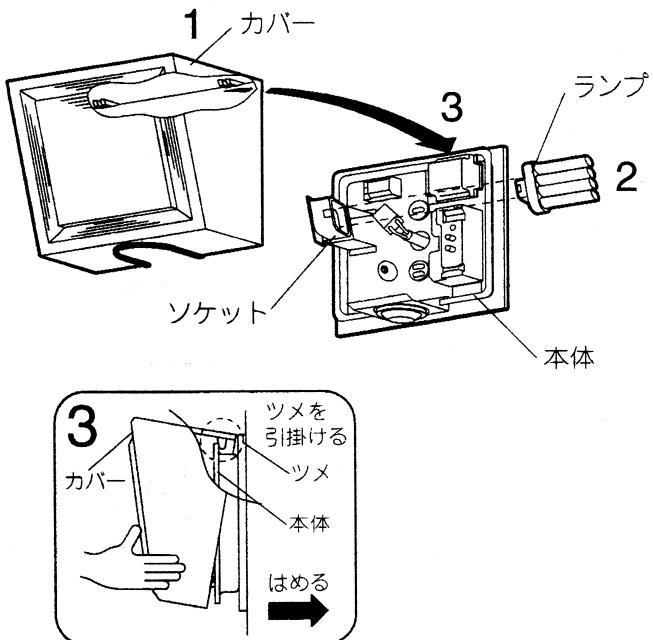
#### 1 両手で手前に引張り カバーを取外す

#### 2 ランプを交換する



#### 3 ツメを本体に引っ掛け カバーを取付ける

取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



# お手入れについて

## △注意

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。  
通電状態で行うと感電の原因となります。

- 明るく安全にご使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。  
汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 検知部が汚れると、センサの感度が鈍くなります。定期的に(6ヶ月に1回程度)柔らかい布で清掃してください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色・破損の原因となります。

# 保証について

- この照明器具には保証書がついています。
- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項の記入を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

## 定格

使用電圧	周波数	消費電力	ランプ電力	使用ランプ
AC100V	50または60Hz専用	12.5W (待機電力 0.17W)	9W	FML9EX-L

壁スイッチ操作ラベルあり

取扱コード

UZ013

東洋エクステリア株式会社